



平成 27 年度の教育活動の重点項目について

学校から平成 27 年度の教育活動における重点項目の提示がありました。
その中で特に重点を置いているものを抜粋してお知らせします。

- ①基礎学力の定着と学力向上《自学自習》
 - ICT 機器を活用した授業
 - 学年に合った学習支援活動
- ②生徒の主体的活動《リーダーと集団育成》
 - あいさつ運動拡充・あいさつ検定実施
 - ハイパーQU を取り入れた学級集団育成
- ③環境整備
 - 従来通り推進
- ④組織上の課題解決
 - 分掌の重点目標を策定
- ⑤その他
 - 東京都平成 27 年度オリンピック・パラリンピック教育推進校としての取り組み
 - 学校評価の活用検討

☆ハイパーQUって何？

「QU」は QUESTION&ANSWER のことです。簡単なアンケートによって個々の生徒の集団での位置を分析することにより、より円滑な学級活動を推進したり、個人の能力を伸ばしたりする目的があります。



リーダーと集団育成に関して活発な意見交換がありました

ごく一部のリーダーばかりが目立つのではなく、様々な行事を通してそれぞれの場面でリーダーが育つ環境を整えたい、というのが学校側からの目標です。

現代っ子は調和を大切にす優しい子どもが多いので、消極的になりがちです。

「運動会の応援団長なら、声大きいからできるかも」「合唱コンクールのパートリーダーなら、歌が大好きだからできるかも」というように、生徒会や委員会の長にまでは立候補する自信のない生徒でも、得意分野で活躍できる場面をより多く提供していくことで、リーダーもたくさん育ち、フォロワーとなる集団も増えていくことができます。

平成 27 年度オリンピック・パラリンピック教育推進校に指定されました

具体的に何をしていくかはこれから検討していきますが、学校としては以下を想定しています。

- ①オリンピア・パラリンピアによる講演会の実施
- ②体力の向上を目的として体育の授業での予算活用
- ③2020 年の東京オリンピックを念頭に置いた国際交流